

2021.10.23 —
(sat)



— 2022.03.21
(mon / holiday)

ALMOSTBLACK

2021 AUTUMN / WINTER



白髪一雄記念室 第18回展示

休館日：毎週火曜日
ただし11/23(火・祝)は開館、
11/24(水)と年末年始(12/27～1/4)は休館

開館時間：10:00—17:00(入館は16:30まで)

入場料：一般 200円 シニア 100円
大高生 100円 中学生以下 無料

※障がい者手帳等をご持参の方は半額、その介助者の方1名は無料。

白髪一雄記念室

尼崎市総合文化センター4階
〒660-0881 尼崎市昭和通2-7-16
Tel.06-6487-0806

白髪一雄(1924-2008)は、若い頃から晩年に至るまで、素足で描く独自のアクション・ペインティングを貫き、戦後日本の前衛美術をリードした抽象画家です。その作品は、国内のみならず海外でも高く評価されています。また近年では、異なるジャンルにも影響を与え、クリエイターたちの世界観との融合により、その作品の魅力はかたちを様々に変えながら多くの人に刺激を与え続けています。

この度、白髪一雄と、若い頃の一時期にアーティストとして活躍した妻・白髪富士子(1928-2015)の作品にインスパイアされたメンズファッションブランドALMOSTBLACKのデザイナー・中嶋峻太氏が手がけた、2021年秋冬コレクション「A-Un / アウン」の一部を、白髪夫妻の作品とともに展示します。ALMOSTBLACKのブランドネームである、黒と見まがうほど濃く深く染め上げられた藍色「褐色(かちいろ)」のイメージをもとに、絵画作品とファッションアイテムのコラボレーションによるモノクロームの空間を演出します。

ALMOSTBLACK

2015年にデザイナー中嶋峻太と川瀬正輝が設立したメンズファッションブランド。ブランドコンセプトは「POST JAPONISM」。伝統工芸や趣のある文化から育まれてきた"日本の美意識"、歴史を変えてきたアートや音楽など"世界のカルチャー"の2つを融合させ、あたらしく「強いもの」を表現することを目指している。



1



4

表:
ブルゾン(白髪一雄《群青》1985年 尼崎市教育委員会蔵)

- 裏:
1. Tシャツ(白髪一雄《群青》1985年 尼崎市教育委員会蔵) / シャツ(白髪富士子《無題》1957年頃 個人蔵)
 2. Tシャツ(白髪富士子《無題》1955年頃 個人蔵)
 3. 白髪一雄《翼行》1990年 個人蔵
 4. ブルゾン(白髪一雄《遊墨 寺》1989年 東京オペラシティアートギャラリー蔵)
 5. 白髪富士子《無題》1957年頃 個人蔵



2



5

展示解説会

担当学芸員による展示作品の解説を行います。

[日時]:12月18日(土)、2022年1月22日(土)、
2月26日(土)、3月19日(土)
いずれも14:00~(約30分)

[定員]:各日10名

[申込み]:不要

[参加費]:無料(白髪一雄記念室の当日券が必要です。)



3

ポップアップ ショップ

展示会期中、当記念室内にALMOSTBLACK 2021年秋冬コレクションの一部をご購入いただける販売コーナーを設けます。ぜひ商品を手にとってご覧ください。(試着室は設けておりませんのでご了承ください。)

同時開催

須田剋太×白髪一雄 二人の曼陀羅

大阪府20世紀美術コレクションの須田剋太作品と尼崎市所蔵の白髪一雄作品を中心に、「抽象と具象」「仏教」「書」をテーマとして約80点の作品を紹介します。

[会場]:尼崎市総合文化センター美術ホール 5階

[会期]:11月27日(土)~2022年1月10日(月・祝)

[入場料]:一般800円 シニア(65歳以上)700円
大学生700円 高校生以下無料

※同展の入場券をお持ちの方は、白髪一雄記念室にもご入場いただけます。

ご来場の皆様へ

ご入場の際はマスクの着用と手指の消毒など、新型コロナウイルス感染拡大防止のためにご協力をお願いします。



- 阪神尼崎駅より立体遊歩道で徒歩約5分(国道2号線沿い)
- JR尼崎駅より阪神バス駅南側4番のりば②→阪神尼崎行「尼崎総合文化センター」下車
- 阪急塚口駅より阪神バス②→「昭通」下車阪急バス②→「尼崎総合文化センター」下車
※阪神バスは尼崎市内線
- 有料駐車場あり(30分200円/1日最大900円・普通車)

阪神電車特急で「神戸三宮」から
22分 → 阪神尼崎
7分 ← 「大阪梅田」から
20分 ← 「大阪難波」から

白髪一雄記念室 | www.archaic.or.jp/shiraga/

